

平成 30 年 4 月 2 日

エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版） 変更点（ Ver. 2.4.0 → Ver. 2.5.0 ）

以下の変更を行いました。

- 1) コージェネレーション設備の評価法を追加（様式 7-3 を追加）。
- 2) 空調熱源機種を追加（コージェネレーション設備の排熱を利用する機種を追加。）
- 3) ガラス性能から窓性能（熱貫流率、日射熱取得率）を算出する式を変更。これに伴い、建具の種類を選択肢を変更。
- 4) ガラス建築確認記号別にプリセットされている窓の熱貫流率、日射熱取得率の値を変更。
- 5) 空気調和設備の計算において、冷熱源（温熱源）がない熱源群を、空調機群の冷熱源（温熱源）として指定し計算が出来てしまう不具合を解消（この場合、冷熱源（温熱源）のエネルギー消費量は 0 となっていました）。
- 6) PAL* 計算時に必要になる様式 8 において、PAL* の計算対象外である建物用途「工場等」と「共同住宅共用部」が選択出来てしまう不具合を解消。
- 7) 入力シート（Excel ファイル）に備考欄を追加。

以 上